



あまくさ 市議会だより

第13号

2015(平成27年)

8.15

うしぶか海彩館が
道の駅に登録されました!



主な内容

- 一般会計補正予算の主な事業 …… p 4～5
- 常任委員会報告 …… p 6～7
- 一般質問 …… p 8～12

平成27年第2回定例会会期日程

- 6月 8日 本会議/開会、市長提出議案の上程及び説明
- 6月12日 本会議/市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 6月15日 総務政策委員会・教育厚生委員会
- 6月16日 市民生活委員会・建設経済委員会
- 6月22日 本会議/一般質問
- 6月23日 本会議/一般質問
- 6月24日 本会議/一般質問
- 6月26日 本会議/委員長報告・質疑・討論・採決・閉会

条例改正

ここでは、議第113号の「天草市税条例等の一部改正」について、お知らせします。その他の条例制定や条例改正は、P2の議案一覧、または、P6～7の常任委員会報告をご覧ください。

議第113号

●条例改正の理由

平成27年度税制改正に伴う「地方税法等の一部を改正する法律」が公布されたことから、必要な改正を行うもの。

●条例改正の内容

1 市民税関係

住宅ローン減税の延長

個人市民税における住宅ローン減税の拡充等の措置として、対象期間を平成31年6月30日まで1年半延長するもの。

地方団体に対する寄附金税額控除に係る申告手続きの簡素化（ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）

確定申告を必要とする現在の仕組みに、税法上の特例を創設し、確定申告不要な給与所得者等がふるさと納税を行う場合は、ワンストップで控除を受けられる仕組みを導入。



2 固定資産税関係

わがまち特例を設定する項目の追加

サービス付き高齢者用貸家住宅に関する課税標準の特例として、条例で定める割合を、3月31日までの地方税法での適用3分の2を考慮し、3分の2とする。（平成27年4月1日以後の取得分に対して適用。）



3 軽自動車税関係

グリーン化特例の導入

平成27年度に新規取得した一定の環境性能を有する軽四輪車等について、その燃費性能に応じたグリーン化特例を導入し、軽自動車税を軽減（28年度のみ）するもの。

	対象車	内容
軽乗用車	電気自動車等	税率を概ね75%軽減
	平成32年燃費基準+20%達成車	税率を概ね50%軽減
	平成32年燃費基準達成車	税率を概ね25%軽減
軽貨物車	電気自動車等	税率を概ね75%軽減
	平成27年燃費基準+35%達成車	税率を概ね50%軽減
	平成27年燃費基準達成車+15%達成車	税率を概ね25%軽減



4 たばこ税関係

旧3級品に係る特例税率を廃止

特例税率を廃止したうえで、平成28年4月1日から平成31年4月1日までの間に4段階で税率を引き上げるもの。

（注）旧3級品の銘柄：エコー、わかば、しんせい、ゴールデンバット、バイオレット及びうるま。



平成27年第2回天草市議会(定例会)議案一覧

議案番号	件名	付託先委員会	議決の結果
報告第3号	専決処分事項の報告について（交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。）	—	—
報告第4号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成26年度天草市一般会計）（汚泥再生処理センター整備事業ほか45件の事業、総額1,694,008千円を平成27年度に繰り越したもの。）	—	—
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成26年度天草市公共下水道事業特別会計）（本渡地区浸水対策事業ほか1件の事業、総額35,200千円を平成27年度に繰り越したもの。）	—	—
報告第6号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成26年度天草市特定環境保全公共下水道事業特別会計）（高浜地区未普及解消事業、38,400千円を平成27年度に繰り越したもの。）	—	—
報告第7号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成26年度天草市漁業集落排水事業特別会計）（本郷地区漁業集落環境整備事業、15,000千円を平成27年度に繰り越したもの。）	—	—
報告第8号	一般財団法人天草下島北部地域観光振興公社の経営状況の報告について	—	—
報告第9号	株式会社くらたけの経営状況の報告について	—	—
報告第10号	株式会社うしづかの経営状況の報告について	—	—
報告第11号	株式会社プラスファイブの経営状況の報告について	—	—
報告第12号	有限会社愛夢里の経営状況の報告について	—	—
議第107号	専決処分事項の承認について（天草市税条例等の一部を改正する条例）	付託省略	承認
議第108号	専決処分事項の承認について（天草市都市計画税条例の一部を改正する条例）	付託省略	承認
議第109号	専決処分事項の承認について（天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	付託省略	承認
議第110号	専決処分事項の承認について（天草市介護保険条例の一部を改正する条例）	付託省略	承認
議第111号	天草市体育館条例及び天草市運動広場条例の一部を改正する条例の制定について（市有財産活用計画による施設の廃止に伴い、条例を改正するもの。）	総務政策	原案可決
議第112号	天草市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について（介護保険法施行規則の一部改正に伴い、条例を改正するもので、内容は主任介護支援専門員更新研修の導入。）	教育厚生	原案可決
議第113号	天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について（地方税法等の一部改正に伴い、条例を改正するもので、住宅ローン減税の対象期間の延長、ふるさと納税ワンストップ特例制度の導入、わがまち特例の項目（サービス付高齢者用賃貸住宅）の追加、軽自動車税グリーン化特例の導入、たばこ旧3級品に係る特例税率の廃止 ほか。）	市民生活	原案可決
議第114号	天草市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について（過疎地域自立促進特別措置法に規定する固定資産税の課税免除を行った場合における交付税措置の適用期限が、平成29年3月31日まで延長されたことに伴い、条例を改正するもの。）	市民生活	原案可決
議第115号	天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について（水道料金を統一するため、条例を改正するもの。）	市民生活	原案可決
議第116号	天草市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について（簡易水道料金を統一するため、条例を改正するもの。）	市民生活	原案可決
議第117号	天草市下水道条例の一部を改正する条例の制定について（下水道使用料を統一するため、条例を改正するもの。）	市民生活	原案可決
議第118号	天草市集落排水処理施設条例の制定について（天草市農業集落排水処理施設条例及び天草市漁業集落排水処理施設条例を廃止し、新たに条例を制定するもの。）	市民生活	原案可決
議第119号	天草市浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について（浄化槽使用料を統一するため、条例を改正するもの。）	市民生活	原案可決
議第120号	財産の取得について（広域ネットワーク通信機器の更新について、予定価格が2,000万円以上となるため、議会の議決を求めるもの。）	総務政策	原案可決
議第121号	財産の取得について（市内小・中学校の児童・生徒等の教育用パソコン等の更新について、予定価格が2,000万円以上となるため、議会の議決を求めるもの。）	総務政策	原案可決
議第122号	平成27年度天草市一般会計補正予算（第1号）	各所管	原案可決
議第123号	平成27年度天草市一般会計補正予算（第2号）	各所管	原案可決
議第124号	平成27年度天草市介護保険特別会計補正予算（第1号）	教育厚生	原案可決
議第125号	天草市長の給与及び退職手当の特例に関する条例及び天草市副市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について（元職員等による不祥事の管理監督責任を果たすため、市長及び副市長の給料月額を減額するもの。）	付託省略	原案可決
議第126号	平成27年度天草市一般会計補正予算（第3号）	付託省略	原案可決
議第127号	教育委員会委員の任命について（教育委員会委員に花里昌直氏〔御所浦町〕を任命するもの。）	付託省略	同意
議第128号	固定資産評価員の選任について（固定資産評価員に課税課長を選任するもの。）	付託省略	同意
議第129号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（有馬誠治氏〔栄町〕）	付託省略	同意
議第130号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（中原美智子氏〔牛深町〕）	付託省略	同意
議第131号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（徳富好子氏〔倉岳町〕）	付託省略	同意

●世界遺産登録推進費

観光交流施設整備に係る事業費の増

4億3,009万円

重要景観構成要素修景事業

(旧岩下家建物沈下調査に係る委託料)

380万円



●観光施設管理費

宿泊施設の改修、道の駅EV急速充電器設置等及び観光施設用地購入費に係る事業費

4,719万円

●街路事業費

熊本天草幹線道路連絡街路整備事業費の増

2,300万円



●教育振興費

グローバル人材育成事業(外国人留学生と小中学生との交流に係る事業費)

123万円



一般会計補正予算の主な事業

一般会計補正予算(第1号)

補正額：770万円を追加

未就学児世帯に対するプレミアム付き商品券助成事業に係る事業費



一般会計補正予算(第2号)

補正額：6億6,843万円を追加

補正予算(第2号)の主なもの

●財産管理費

高浜駐在所用地造成等に係る事業費

2,714万円



●地域振興費

瀬戸地区コミュニティセンター施設移転改修等に係る事業費

2,954万円

●高齢者支援費

低所得者の介護保険料負担軽減措置に係る繰出金

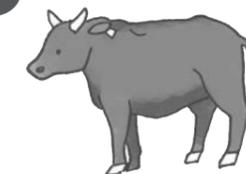
2,632万円



●畜産振興費

肉用牛繁殖牛舎の整備に係る補助金

721万円



●企画費

藻類バイオマス事業の調査・研究委託料

324万円



市の総合プロデュースに係る業務委託料

756万円



●観光費

サンタクロースの聖地・天草推進事業

2,124万円



世界遺産観光受入整備事業(多言語音声ガイダンスシステム整備委託料)

350万円

一般会計補正予算(第3号)

補正額：1億3,389万円を追加

6月2日～3日、8日～12日の豪雨により被災した施設等の災害復旧費等

補正予算(第3号)の主なもの

●農業施設災害復旧費

農地等に係る災害復旧費(測量設計委託料) **5,484万円**
災害応急対策費(土砂等取除き手数料) **450万円**

●林業施設災害復旧費

林道に係る災害復旧費(測量設計委託料) **505万円**
治山施設に係る災害復旧費(測量設計委託料) **600万円**



●公共土木施設災害復旧費

道路及び河川に係る災害復旧費(測量設計委託料) **3,150万円**
災害応急対策費(土砂等取除き手数料) **3,200万円**

特集

水道料金等の統一について

平成27年6月定例会において、水道料金、下水道使用料及び浄化槽使用料の統一に係る議案が提出され、本会議における採決の結果、「可決」しました。本案件については、付託された市民生活委員会において、慎重審議いたしてありますので、その主な質疑内容等についてお知らせします。

議第115号

水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

及び

議第116号

簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

【説明】合併時の懸案事項である水道料金については、料金体系等の違いにより、区域ごとに格差が生じており、水道料金を統一することで、使用者負担の公平性を図る。改定料金は、平成27年12月請求分から適用する。平均改定率は、15・5%（供給単価・現行206円↓改定後238円）。料金体系は、有収水量が全体の約6割を占める本渡地域を基に統一する。

【問】水道料金、下水道使用料及び浄化槽使用料の統一に至った理由について。

【答】料金改定等に至った基本的な考えとして、「同一のサービスは同一料金が望ましいこと」、「水道事業会計等においては独立採算を原則とし、併せて一般会計からの繰入金金の縮減を図りた

いこと」、また、「普通交付税の一本算定移行に伴う減額の影響（平成28年度から段階的に減少し、同33年度には26年度と比べて44億円減る）」が主な理由である。

【問】水道事業の経営状況と今後の展望について。

【答】水道事業会計では、1,500万円程度の経常損失が生じる見込みであり、収支の改善が必要。簡易水道事業においては、一般会計からの基準外繰入金、約2億800万円と、依然として高い水準で推移している状況。今後、水道事業と簡易水道事業の会計の統合を行い、上水道と簡易水道の施設をつなぎ効率的な運営をし、投資額を抑えていきたい。

※特別会計の収入不足を、国の基準以外で市の税金等を財源として一般会計から支出される金額。

【問】路木ダムから取水を開始したことによって、どの程度料金に影響したのか。

【答】試算した場合、1立方メートルあたりの給水原価で、1・25円程度の費用となるため、直接的な影響は少ないと考えている。

【問】簡易水道地区の現行料金格差はどれくらいか、また、激変緩和措置はできないのか。

【答】一般家庭で1月20立方メートル使用した場合、最も高い地区が、4,6

20円、最も低い地区が3,340円であり、1月に1,280円、1年間で、1万5,000円程度の料金格差が生じている。段階的に料金を上げるとは、不公平感の解消に更なる期間を要するので、激変緩和措置は講じない。

【問】今回の改定に当って、一人暮らしや高齢者世帯への配慮は行ったのか。

【答】今回の統一に当たっては、従量料金の第1段階、8立方メートルまでを、1立方メートルあたり55円と低く設定した。一人暮らしや高齢者世帯であれば、この8立方メートルまでで基本的に、飲料水や衛生管理など生活に必要な水量を賄うことができるため、この部分で一人暮らしや高齢者世帯に配慮している。

議第117号

下水道条例の一部を改正する条例の制定について

及び

議第118号

集落排水処理施設条例の制定について

【説明】合併時の懸案事項である下水道（公共・特環・農集・漁集の4事業）使用料を統一することにより地域間の格差を是正し、使用者負担の公平性を図る。改定使用料は、平成27年12月請求分から適用する。平均改定率は、12・7%（使用料単価・現行166円↓改定後187円）。使用料体系は、下水道処理人口の約8割を占める本渡地域を基に統一する。

【問】地域間の格差について。

その他の条例改正

議第111号

体育館条例及び運動広場条例の一部を改正する条例の制定について

【説明】五和西体育館及び五和西運動広場を、市有財産活用計画により社会体育施設から普通財産へ用途変更するため、条例改正するもの。

【問】五和西体育館及び五和西運動広場の活用と五和西体育館が第2次避難所に指定されていることについて。

【答】藻類バイオマス事業の実験場として、利活用の検討を進めている。災害時については、第2次避難所として開放できるよう、今後検討する。

議第112号

地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

【説明】介護保険法施行規則の一部改正により、主任介護支援専門員の資格要件について条例を改正するもの。

【問】主任介護支援専門員の資格要件とメリットについて。

【答】これまで一度研修を受けることで資格取得できたが、質の向上のために定期的に更新制度を導入することによって、現状にあったケアマネージメント能力の向上が図られる。



一般会計補正予算（第2号）

◆総務費

【総務管理費・財産管理費】

【問】高浜駐在所の建て替え用地造成事業について。

【答】現在の駐在所は急傾斜地に建てられているので、災害時に適さない場所である。そこで、本市の行政機関等とも連携が取りやすく、地域住民の相談も受けやすいことから、天草中学校のグラウンド等の一部を造成し、用地を確保した。土地については、貸付料を徴収する。

【総務管理費・企画費】

【問】藻類バイオマス実証事業組合の概要について。

【答】同組合は、地元企業12社で設立され、平成25年度より市の委託事業を受け、藻類バイオマス事業が可能かどうか大学や企業と連携し、藻の研究を行っている。

【問】天草市プロデュースアドバイザー事業委託料について。

【答】具体的な事業化計画は、現在のところ未定で、今後、小山薫堂氏（本市出身）と意見交換を行い、小山氏の国内外での人脈や経験、発想力により、観光面・経済面の両面にわたり、天草の魅力を高めて頂きたい。また、併せて本市に経済効果をもたらす事業を検

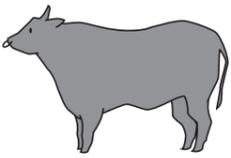
討していく。

◆農林水産業費

【農業費・畜産振興費】

【問】畜産競争力強化対策整備事業費補助金・畜産クラスター計画について。

【答】本事業は、地域の畜産関係者が連携した協議会を設立し、収益向上対策（畜産クラスター計画）で施設整備等を支援する事業。今回は、JAあまくさ肉用牛生産振興協議会が行う肉用牛繁殖牛舎増築に補助するもの。



◆商工費

【商工費・観光費】

【問】多言語音声ガイドシステム整備委託料について。

【答】崎津集落の世界遺産への登録を踏まえ、外国人観光客の増加が予想されるため、WiFiとスマートフォンを活用した日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語の案内システムの導入による受入態勢を整備する。

【問】サンタクローズの聖地・天草推進事業業務委託料について。

【答】グリーンランド国際サンタクローズ協会からアジアで唯一、「天草はサンタクローズの聖地である」と認定さ



【答】一般家庭で1月20立方メートル使用した場合、最も高い地区が3,610円、最も低い地区が1,960円であり、1月に1,650円、1年間で2万円程度の料金格差が生じている。

議第119号

浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【説明】合併時の懸案事項である浄化槽市町村整備推進事業の浄化槽使用料（倉岳・天草・新和の3地域の使用料）を統一することにより地域間の格差を是正し、使用者負担の公平性を図る。改定使用料は、下水道使用料の請求月に併せて、平成27年12月請求分から適用する。使用料設定は、人槽による定額制の使用料（新和）に統一する。その後は、3年間段階的に改定する経過措置を設け、下水道使用料、個人設置型浄化槽維持管理費との格差を是正する。

【問】本市の浄化槽整備は、市町村設置型と個人設置型の2つ制度があるが、統一を図る必要があるのではないか。

【答】合併前の施策を引き継いだ関係で、倉岳・新和・天草町の3町では、市町村設置型を採用し、その他の地域は補助金を交付する制度の個人設置型による事業を推進している。本市では、個人設置型が全体の約9割を占めている。個人設置型と市町村設置型には負担に差があるため、平成29年度以降の新規設置については個人設置型に統一するよう準備を進める。

れ、今後、さらに「サンタクローズの聖地・天草」を活用した、国内外への情報発信や観光客の誘客、地域ブランド化の推進、サンタクローズ関連商品の開発などの事業展開を図るための費用。

◆民生費

【児童福祉費・児童育成費】

【問】放課後児童クラブの受け入れ態勢について。

【答】本渡地区を含む中央部においては、利用希望も含めて、100名程度が不足する状況である。放課後児童クラブの整備については、今後も本市子ども子育て支援事業計画に基づき推進していく。

◆教育費

【教育総務費・教育振興費】

【問】グローバル人材育成事業の外国人留学生について。

【答】留学生の選任は、京都大学大学院が行い、6名を予定している。外国語については、子どもたちが英会話に触れるいい機会と捉え、英語をお願する。



一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行なわれます。今回の一般質問は6月22日から24日までの3日間で行い、9人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

検索

通告番号 質問事項

9	8	7	6	5	4	3	2	1
赤木 武男	濱洲 大心	西村 尚武	柴田 誠	池田 裕之	浜崎 義昭	鎗光 秀孝	大塚 基生	蓮池 良正
④天草市税条例の軽自動車税(第81条)について	④市営住宅に係る指定管理制度の導入について ③児童・生徒の安全・安心とスクールバスについて ②汚泥再生処理センター整備事業について ①マイナンバー制度導入への取り組みについて	③建設工事及び建設工事に係る業務委託入札参加者格付けについて ②本庁舎建設について ①水産振興について	②体育館・グラウンド利活用について ①不妊治療へ出産について	③世界遺産登録への準備について ②無医地区への出張診療について ①地域の働く若者への住宅対策について	③市営住宅の条例について ②大型船舶の受け入れと架橋について ①日本創生会議が示した消滅可能性896自治体について	③ゴミ収集について ②防災・減災について ①児童・生徒の学習並びに生活環境について	①天草版地方創生について	①コンプライアンスと公平公正な市政運営 ②自然環境をいかして、災害に強い郷土とするために何が出来るか ③魅力ある天草暮らしの押し出しをするために ④18才選挙権実現へ向けて、若者等の参政権行使を支援しよう

天草の地方創生について



大塚 基生 議員

大塚 国は人口減少問題の克服を掲げて、地方創生総合戦略を策定、自治体にも地方版総合戦略策定を義務づけ、優良な施策等の実施に対しては、国が金も人材も支援するとした。天草版総合戦略では地域内循環型経済(地産地消)を構築すべきだ。創生実践会議はどのような構成方針で進められるか。

総合政策部長 各農協等、20の団体に県広域本部や市の関係部署を入れた、産官学金労で構成。本市の将来人口ビジョンをもとに大きく4点について検討する。①地方における安定した雇用を創出する。②地方への新しい人の流れを作る。③若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる。④時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する。個人、団体等の提案も検討する。

市長 地方が抱える最大の課題で

ある「人口減少を克服する」ことが目的であり、戦略的、効果的に事業を実施する。また、市民、有識者の皆様からも意見をいただく。今後、各町で「市民ふれあい座談会」を開催するなど、私も多方面に足を運び、職員と一丸となって地方創生の成功に向けて取り組んでいく。

大塚 天草創生は、「入を量り出を制す」ことである。出を制すには節約、辛抱ではなく食料、エネルギー、医療福祉を地域で自給自足する体制を構築することで、雇用を確保し、定住できる社会を住民の協力の力で創造することが必要である。

そこに行政が支援を行い、住民と行政の協働によって地域内循環型経済を創り上げることで、地方創生の成功への道であると思う。



若者等の参政権行使支援を



蓮池 良正 議員

【来年から18歳選挙権執行】
蓮池 今通常国会で18歳選挙権が全会一致可決。来年の参院選から18歳選挙権が始まり、この分野で世界に追いつく。多くの若い皆さんの希望が反映する政治方向に進むことを願う。

等での期日前投票所の開設は、一般の有権者と同じ期日前投票所や投票所を利用することで責任感と投票意識の向上につながり、誘い合って投票することになれば投票率の上昇に結びつく。一般の有権者と同じ投票所をお願いしたい。

【大学生等の投票での懸念】

蓮池 昨年12月の総選挙でも、各地の大学等での期日前投票が報道された。天草市内の高校や看護学校でも対応していただきたい。ただ、20歳選挙権の現在でも大学等に通う学生が住民票を親元に置いているだけでは投票できないことと聞いている。この点で、高校と本市等の窓口との関係が、十分に必要な手続きをしないまま済ませてきたのではないか。今後の対応を求める。

【高齢化で移動困難者への対応】
蓮池 18歳選挙権とは対照的な、一方で高齢化により投票所に出かける事さえ困難な市民が増える現状認識と対応をお聞かせいただきたい。
選管委員長 投票所を見直すにあたって、バリアフリーの施設への変更をすすめている。また、タクシー助成は、財源問題や公平性確保及び他施策との関連で、慎重に検討。郵便投票制度の周知は、今後も積極的に行っていく。



選管事務局長 改正公職選挙法が先日参議院本会議で可決成立した。文科省や総務省は、選挙に関する副教材をつくり、今夏にも配布する方針。関係機関と協力し、投票率向上に努めていく。まず、高校

児童・生徒の学習、生活環境について



鎗光 秀孝 議員

鎗光 小中学校の運動会の実施時期は。

教育部長 市内小学校22校のうち、春の開催が12校、秋の開催が10校となっている。中学校の体育大会については、市内中学校13校のすべてが5月に開催している。

鎗光 小学校の運動会が春に移行している要因は。

教育部長 熱中症対策や地域の行事等も考え学



【エアコン設置について】

鎗光 教室へのエアコン導入の考えは。

教育部長 空調設備に頼らず熱中症対策をとり、自己管理能力を育てるため今のところは検討していない。

鎗光 設置費用は。
教育部長 小中学校の設置費は7億2,000万円、年間維持費は6,000万円程度である。

【防災・減災について】

鎗光 消防団の出動手当では県内、他市より低いのでは。

総務部長 水・火災時、1人1回1,000円となっている。他市状況を確認後、検討する。

鎗光 避難勧告発令時、市民はどうすべきか。

総務部長 避難に危険が伴うときは、近くの頑丈な建物や自宅の2階の安全な場所へ避難すべきと考える。

鎗光 自主防災組織の訓練は。
総務部長 本年9月6日に市内全域で一斉に避難訓練を行う。

【ごみ収集について】

鎗光 春の大型連休時、中日の収集等の対応はできないか。

市民生活部長 連休が6日間続く場合もあるが、収集場所を1日で一斉に行うのは、車、作業員の不足となる。

要望 収集場所まで、ごみ出しが困難な高齢者、障がい者世帯のごみ出しを支援する仕組みを作るべきと要望した。

消滅可能性都市への対策



浜崎 義昭 議員

【浜崎】 日本創成会議が発表した2040年までに半数近くの自治体が「消滅可能性の危機にある」とし、本市も「消滅可能性都市」に入っている。天草市の取り組み対応は。総合政策部長 あまくさ創生実践会議を設置し、官民挙げて人口減を食い止める。

【要望】 日本創成会議が公表した、人口が半減するから自治体が消滅すると言っているのはかなり飛躍した議論。天草市は、「天草玉島」をうたっている。個性的な地域や産業を創っていくためには、地域にどのような地域資源、「宝物」があるかという事を、地域の経済主体の実態と要求を調査する事で、中小企業・業者とともに施策を展開する仕組みをつくり上げていくよう要望する。

【大型クルーズ船舶の受け入れと架橋について】

【浜崎】 観光船業大手は「将来的に、八代港に年間50回以上の寄港も予定している」と発言。八代市は、「どれだけ受け入れられるか分からない」と言い、観光船業者は、「熊本城や阿蘇、天草など観光資源が豊富な魅力」と言っている。今後、世界遺産登録を控えている天草の集客の大きな力になると思うが、海か

らの流動人口の受け入れを行うことは考えていないか。大型船舶が安心して着岸し、避難場所としても利用できる大型パースに着手することはできないか。

【建設部長】 莫大な予算が掛かるため、県において整備計画はない。【浜崎】 世界遺産が登録されたら、黙っていても交流人口が増えるとも思っているのか。クルーズ船は、牛深を通らないと八代港には行けない。三県架橋にはどのくらいの予算がかかるのか。豪華客船の水面からの高さは、最高で70メートルと発表。三県架橋の規模はどのくらいか。【建設部長】 三県架橋予算約800億、三県架橋の高さ45メートル。

【市営住宅の量替について】

【浜崎】 政策住宅とは。政策住宅の量替は、どうするのか。市営住宅を市の管理から外し、指定管理制度を導入、市民の利益になるのか。【建設部長】 政策住宅・解体を行うまで空き家として管理する物件。畳屋さんが現金を預かる。入居が必要ない時に畳替えを行う。不必要になった場合、畳屋さんから関係者に返還する。指定管理・市民へのサービス向上を努力する。

不妊治療と出産について



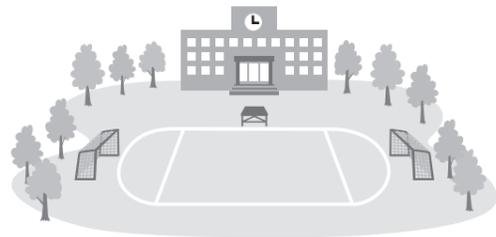
柴田 誠 議員

【柴田】 不妊治療には特定不妊治療や一般不妊治療があるが一般不妊治療（タイミング療法・薬物療法・手術療法・人工授精）があるが一般不妊治療費助成はできないのか。健康増進課長 一般不妊治療については、市内の医療機関で、保険適用でほとんど受診できると聞いているが、一部に保険適用外の治療などもあるので一般不妊治療への助成については、保険適用外の治療について、平成28年度から実施する。

【柴田】 不育症（流産・死産を繰り返すこと）不育治療費の補助はできないのか。健康増進課長 平成26年度の妊婦健診受診者の0・3%の方が何らかの原因で流産しているが、そのうち不育治療の対象となる方はいない。一般的に保険適用での治療が可能であるので助成については考えていない。

【体育館・グラウンド 利活用について】

【柴田】 統廃合され使用していない学校や地元民宿等を利用し合宿等の誘致計画や継続性のあるイベント計画はないのか。地域振興部長 平成18年度から大会誘致促進事業として天草市内の宿泊施設に延べ25人以上の宿泊を伴う大会や合宿をされた場合は経費の一部を補助している。今年度からのスポーツ大会誘致補助金制度を活用し大会誘致の交渉を行っている。今後も各種大会誘致を推進していく。



若者への住宅政策・無医地区への出張診療・世界遺産への準備について



池田 裕之 議員

【住宅政策について】

【池田】 故郷へ帰り就職、地元に住居を求めても市営住宅の入居要件に合わずアパートの充実した本渡地区へ居住する。地域の人口減少が進む中、地元で暮らしたい若者を応援する若者支援住宅の設置を。空き家バンクは島外の定住希望者のみを対象としている。定住促進奨励金、貸し手への空き家活用事業補助金を帰郷する若者へ該当させアパートの無い地域での空き家の有効活用を図ってほしい。【建設部長】 市営住宅は国の制度であり入居要件の変更は難しい。若者への住宅政策は別途考えたい。

【出張診療について】

【池田】 『天草市過疎地域自立促進計画』の中に「民間の医療機関との連携や巡回診療・患者輸送等による市内の医療格差の解消を図る」とある。巡回診療について具体的に検討した経緯はあるのか。過疎地の高齢者の多い地域への出向く診療を考えるべきではないか。そのことが地域医療に興味ある医

師の確保への一助とならないか。病院事業部長 巡回診療については、検討したことはない。出向く診療もできない。

【世界遺産登録への準備について】

【池田】 世界遺産登録が一年後の可能性が出てきた。崎津地区への来訪者が増加する中、観光マナーの周知と住民とのトラブル防止に地域との十分な協議が必要。記念シールや統一包装紙などの作成で天草の連帯感や共同意識の醸成に努めるべき。河浦まちづくり計画が策定された。市としてどのように連携して取り組むのか。

【観光文化部長】 観光マナー・ガイド養成・道の駅の概要など地元と充分協議して取り組む。まちづくり計画には積極的に支援する。

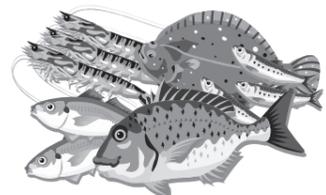


水産振興について・本庁舎建設について 建設工事及び建設工事に係る業務委託入札参加者格付けについて

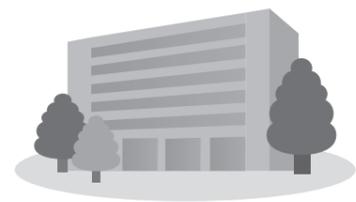


西村 尚武 議員

【西村】 水産振興について。経済部長 本市は有明海、八代海、天草灘といった特徴ある3つの海に囲まれ一年を通して四季折々新鮮な魚介類が水揚げされている。天草漁協でもブランド化に向けて様々な取り組みを行っている。市としても漁協や県など関係者一体となってブランド化を進めて行く。首都圏等の小売業、飲食店との商談招致で天草魚介類の販路開拓を進めるなど、漁業者の所得向上を目指した様々な施策を展開しながら水産業の振興を図りたい。



【西村】 建設工事及び建設工事に係る業務委託入札参加者格付けについて。副市長 天草市に独自の格付け基準はなく、地域の実情を踏まえた評価、格付けになっていない。また、法律である品格法により発注者は、公共工事の品質確保と、その担い手の中長期的な育成、確保に配慮することが求められている。格付けの実施により建設業の健全な発展を促す。



【西村】 本庁舎建設の基本計画について。市長 震災復興事業の本格化、公共事業の拡大により、近年、労務単価が上昇したことや資材費が高騰している。本市が基本計画に示

全国市議会議長会 永年勤続議員表彰

平成27年度の全国市議会議長会の総会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により表彰されました。

鎗光秀孝 議員 (10年表彰)



議員歴
・平成16年2月～同18年3月
(五和町議会議員)
(町議会議員の勤続年数は、1/2を市議会議員の年数に通算される)
・平成18年4月～現在
(天草市議会議員)

鎗光議員より一言

この度、全国市議会議長会より、永年勤続の表彰を賜りました。これもひとえに、多くの皆様のご支援、ご指導のたまものと、心より感謝し御礼申し上げます。

これからも、「至誠一貫」、初心を忘れず、安心して暮らせる生活環境づくりを目指し、今後とも、努力してまいります。

浜崎義昭 議員 (20年表彰)



議員歴
・平成6年7月～同18年3月
(牛深市議会議員)
・平成18年6月～現在
(天草市議会議員)

浜崎議員より一言

今回、市議会議員20年表彰をいただきましたことに、市民の皆さんに心から感謝いたします。市民の皆さんの生活をいかに暮らしやすい市政にするか、日々微力ながら努力してまいりました。

今後も私の基本理念である「天草の基幹産業(農・漁業)の発展が、天草を変える」を力に、市民の皆さんの要求実現に向け、議会で発言してまいります。

宮下幸一郎 議員 (10年表彰)



議員歴
・平成16年2月～同18年3月
(五和町議会議員)
(町議会議員の勤続年数は、1/2を市議会議員の年数に通算される)
・平成18年4月～現在
(天草市議会議員)

宮下議員より一言

今回の表彰を受けまして、ご支援・ご指導戴きました皆様に対し改めて感謝申し上げます。

初心を忘れずに地域の発展と天草市の飛躍を第一に、邁進してまいりますので、市民の皆様の一層のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

船辺 修 議員 (10年表彰)



議員歴
・平成14年12月～同18年3月
(新和町議会議員)
(町議会議員の勤続年数は、1/2を市議会議員の年数に通算される)
・平成18年4月～現在
(天草市議会議員)

船辺議員より一言

この度、全国市議会議長会より永年勤続表彰を賜りました。

これもひとえに多くの皆様のご支援、ご指導のたまものと心から感謝申し上げます。

これからも、地域の発展、天草市の発展のために誠心誠意努力してまいります。

児童・生徒の安全、安心と スクールバス利用について



小中学校にエアコン設置と熱中症対策について 商品であって使用しない軽自動車の課税免除を



濱洲 児童、生徒の登下校時ににおける安全対策の取り組みは。教育部長 市内全域の小学校において安全指導員の巡回や安全ボランティアパトロールを実施している。
濱洲 スクールバスを利用できる規定(小学生4km以上・中学生6km以上)は何を基準にしたものか。

教育部長 文部科学省が示した基準を適用している。

濱洲 小学校低学年(1年生～3年生)はせめて、2km以上からバスを利用できるように規制緩和はできないのか。

教育部長 スクールの運行が無い学校もあり検討が必要である。

濱洲 子ども達が安心して登下校できる環境整備は保護者の方でも望んでおられる。今後

も協議をし、検討して頂きたい。



「マイナンバー制度への取り組み」
濱洲 マイナンバー制度はどんな目的で導入するのか。具体的にどんな利便性があるのか。
市民生活部長 住民サービスの向上や行政事務の効率化を図るためである。年金等の給付を受ける時など申請、申告に添付書類が不要になる。

濱洲 この制度の安全管理の体制、情報漏えい等があった場合の対策は。

市民生活部長 マイナンバー使用時には、本人確認が義務付けられている。また、国の第三者機関である特定個人情報保護委員会が監視、監督を行うようになっている。

情報漏えいが発覚した場合、安心・安全メールで周知、窓口のお知らせ等を行うようにしている。

濱洲 今後の予定はどのようになっているのか。

市民生活部長 10月に各世帯ごとに個人番号が送付されて、来年1月よりマイナンバーカードの交付が受けられる。また、個人情報保護を含む条例改正を9月議会に提案する予定である。

赤木 例年猛暑を迎え児童生徒の健康に配慮し、学習環境を拡充するため教室にエアコン設置はできないか。熱中症対策として、ウォータークーラーやミストシャワーの設置を提案するが。

教育長 エアコンは、図書室や保健室などには設置しているが、普通教室は限られた日数稼働となるため扇風機や緑のカーテンなどの対策を講じており、今のところ設置は考えていない。また児童生徒が各自水筒を持参しており、ウォータークーラーおよびミストシャワーは、管理面や衛生面の観点から設置は考えてない。

赤木 小中学校の学習机は平成11年にJIS規格が改正され、教科書などB5判からA4判になっている。A4判サイズへの移行は。

教育長 今後、地元産材の活用も含め計画的に入れ替えて参りたい。

赤木 生活者困窮者自立支援制度が4月からスタートした。制度の周知と関係部署や関係機関との連携体制、および早期発見、早期支援は。

市長 周知はリーフレットの全戸配布や区長・民生委員等に出向き周知している。また市民生活における困窮情報の早期把握・早期支援を行う「生活困窮者自立支援庁内連絡会議」を7月に立ち上げる。自立相談・就労準備・家計相談の3つの支援事業を社協に委託し、相談から支援まで効果ある取組を行う。

赤木 市条例には展示車に対し「商品であって使用しない軽自動車等」と課税の免除規定がある。多くの自治体で課税免除を実施していることを踏まえ、自動車販売業者がナンバー付の車を販売目的に展示している軽自動車に係る課税は課税免除にすべきだ。

市長 県下14市でも課税免除を検討した。税法上道路損傷に対する負担金となるが、市ではナンバーが無い軽自動車のみとする。



石川県珠洲市 能登の里山里海の取り組みについて

視察報告

能登半島地域での生活の礎を担ってきた農林漁業を中心とした生業、風習や地域行事などを含む能登半島独自の文化・景観が世界農業遺産とのことであります。

珠洲市では、市民による森づくり運動や子供たちを対象にした生き物観察会などを行い、能登の文化や里山里海の景観、生物を市民が実感し、次世代へ保全継承していくための啓発事業にも取り組んでおられました。

また、大学との連携による能登里山マイスターの養成等の人材育成にも取り組んでおられました。

視察を終えて

本市においても人口減少が進む中、農林漁業の担い手が少ないので各種団体と連携し、地域全体で本市の農林漁業や文化、景観を守っていかねばと考えさせられました。



石川県かほく市 不妊・不育治療費助成事業について

視察報告

不妊は、適切な治療を受ければ85%が出産に結びつくが、保険適用外の治療も多く、高額な治療費が掛かることから、不妊で悩んでおられる方や少子化対策の一環として不妊・不育治療費の助成を開始したとのことでありました。

また、不妊治療費の助成を受けられ妊娠される方が平均25～30%いらっしやるとのことでした。

なお、年々医療費も高額になっており、県による特定不妊治療助成事業の助成金を除いた額を市が助成しているが、課題も増えているとのことでありました。

視察を終えて

本市でも少子高齢化が進む中、子どもがほしくてもできない夫婦のためにも、本市独自の制度も必要と考えさせられました。不妊は、経済的、精神的にも辛いことだが、妊娠を望んでおられる方々に希望と勇気を持っていただくことと、また、少しでも不安を取り除くことができればと思います。

なお、視察の成果を、平成27年6月23日に、柴田誠が一般質問を行いました（P11参照）。

福井県若狭町 嶺南地域有害鳥獣処理・加工施設について

視察報告

福井県嶺南6市町（敦賀市・小浜市・美浜町・若狭町・おおい町・高浜町）の共通課題である、有害鳥獣の処理及び利活用について検討するために「嶺南連携事業推進協議会」を設置し、その課題解決のために協働して、「有害鳥獣処理施設及び食肉加工施設」が完成した。

【処理施設（焼却施設）】 焼却施設は、平成24年4月運用開始。処理対象は、嶺南地域で捕獲された有害鳥獣。搬入方法は、回収と直接持込みがあり、回収については、委託業者が市町指定の回収場所へ2t冷凍車で巡回し、捕獲獣を回収する。直接持込みについては、市町が認めた者や猟友会の会員等が認められる。また、搬入車両は、道路を汚さない、臭気を出さないように努め、処理については、高温で焼却するため、煙や臭気はほとんど出ない等、環境に配慮した焼却処理であった。平成25年度の捕獲頭数は7,535頭、26年度は9,913頭。イノシシの捕獲報償費は、焼却施設の場合は15,000円、埋設処理は13,000円。

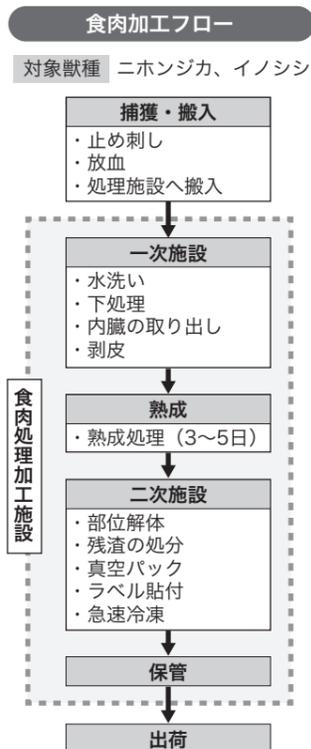
【加工施設】 若狭ジビエ工房は、平成25年度に完成。同工房は、若狭の山林や農村を守るために捕獲されたシカやイノシシの有効な活用を図るために整備された。また、獣肉を食べること（=命を大切にすること）を通じた次世代への恵み豊かな環境づくり、人づくりのきっかけとなる施設を目指して運営されている。施設は、安全に、かつ高品質に処理するよう、作業内容に応じた部屋の間仕切りを行い、冷蔵、冷凍、空調設備を備えている。



視察を終えて

焼却施設や加工施設を研修し、処理・加工について大変参考になった。本市においても、有害鳥獣対策は喫緊の課題であり、加工後の残渣問題等も含めて、今後も調査研究し、提言を続けていきたい。

※有害鳥獣とは、人畜や農作物等に被害を与える鳥獣で、イノシシ・シカ・サル・カラス等が対象。



政務活動報告

天草市議会では、議員が政策調査研究等の活動のために支出する費用として、条例等を定め、政務活動費を支給しています。

例えば、類似市の政策について行政視察を行う場合は、会派制を導入していることから、基本的に会派で視察を行います。議員個人として行う一般質問等における政策提言の参考にもなっています。

なお、政務活動費は使途基準を定め、収支報告の際には報告書及び領収書の添付が義務付けられています。

地方創生について（東京都議員会館）

視察報告

本市では天草市まち・ひと・しごと創生本部を設置し、地方版総合戦略策定に向け本格的に動き出したところで。人口減少に歯止めがかからない地方の抱える課題に対し、「地方に安定した雇用の創出」、「地方への新しい人の流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安全なくらしを守り地域と地域を連携する」を基本目標とし、地方版総合戦略の策定段階や効果検証段階で地方議会とも十分な審議を行うよう示されています。

このようなことから、執行部と十分な審議を行うためには、「地方創生について」の理解を深めることが大変

重要であるため、内閣府地方創生推進室の梅津啓史氏及び農林水産省経営局の国枝玄氏を講師に招き研修を行いました。

視察を終えて

地方の在り方は地方で考え提案し実行していく。メリットとすれば公共事業などの進捗状況に応じて交付金が振り分けられたり、補助金対象施設等の目的外使用の緩和措置など自治体の目的・必要性に応じた施設利用に変えていくことが可能となるため、新たな事業と雇用環境づくりには大いに期待するのを感じました。

富山型デイサービス・角川介護予防センターについて（富山市）

視察報告

富山型デイサービスは、障害の有無に関わらず、地域に住むお年寄りから乳幼児まで幅広い年齢層の方々が同時にサービスを受けることで、活気が生まれるなどの効果が見込まれているとのことでした。

角川介護予防センターは、医師や専門スタッフが行う、身体機能チェックに基づいた運動プログラムを作成し、温泉水を活用した水中運動や温熱療法、パワーリハビリテーションなどの運動を提供し、高齢者の介護予防及び健康増進を図る施設でした。

視察を終えて

本市では、平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業に移行する予定としており、高齢者が要支援認定を受けなくても地域で暮らせる社会を創っていくことが期待されています。地域でどのように高齢者を支えていくのか、また、高齢者の健康寿命をどのように延伸し、要介護等認定者の人数や、介護保険費用等の削減に繋げていくのか、大変重要な課題となっている中において、大いに参考になる事業と感じました。



（温泉水を活用したプールで行われる水中運動療法）

また、多くの温泉施設を有する本市にとっては、温泉水を活用した介護予防の取り組みは参考にすべき事業と感じました。施設改修などの大きな課題が残りますが、施設の構造に合った対応は可能と感じました。

議 会 か ら お 知 ら せ

◆行ってみよう！

議会の本会議は、基本的にどなたでも議場に入って傍聴できます。市政の動きや状況などを実際に見聞きしてみませんか。皆さんの傍聴をお待ちしております。

◆見ってみよう！

議会では、本会議の様様をケーブルテレビや議会のホームページにおいて中継しています。平成27年第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでも視聴できるようになりました。また、録画映像も配信していますので、ぜひ、ご覧ください。

天草市議会

検索

傍聴者からの メッセージ

去年の冬、市男女共同参画課が主催する「ぽぽらす大学」の講座を受講し、最後の課外授業で初めて市議会の傍聴しました。それまで、天草市の議会がどこで開かれているのかも知りませんでした。まさか市役所の建物内にあったとは。天草生活8年目とはいえ、知らないことって多いなあ、と思ったのを覚えていています。ケーブルテレビで中継されているのは「ちらっと」(ごめんなさい)見たことがあったので、「おおう、ホントに同じ場所だ！」と少し感動を覚えたものの、何せ初めての体験ですので、やはり少し緊張しました。

市議会：なんだか難しそう。専門用語とか出てきそう。と少し構

えていたのですが、思いのほか内容は難しくなく、むしろ私たちの生活にもおおいに関係があるような議題もあったりして、私たちが普段誰かと話している「こうなればもっといいのにな」の声が届けられる場所なんだなあと思いました。議会傍聴、わざわざ行かなくてもケーブルで見られるし、と行っていましたが、実際に行くことや住むまちのことが「私たちがと身近に感じられました。議場の場所も覚えましたので、ぜひまた行ってみようと思います。」



亀場町
田中優科さん

海道をゆく

烏帽子抗跡 (牛深)



天草市最南端の牛深。そのまた南の端、下須島の行き止まり、小森の海に突き出たちよつと変わった建造物、これが「烏帽子抗跡」です。

海底炭鉱跡として現存する。明治30年に創業され、「キラ炭」と呼ばれる最上級の品質を誇る無煙炭を産出しました。

その品質の良さ故、当時の海軍省の要請で採炭を開始。しかし、度重なる漏水にわずか数年で閉鎖されました。赤土に松脂を混ぜ固めた赤レンガは、110年の時を経た今も「小森」の海に突き出ています。

遠く東シナ海を望む景色は、夕陽とあいまって絶好の写真的ターゲットです。写真愛好家の隠れスポットでもあります。

益田 政昭

編集後記

6月上旬の大雨は天草市全域に避難勧告が発令され各地域に災害が発生しました。自然は、人間の生活など関係なく突然猛威をふるい、災害をもたらします。大自然の力は凄まじく、いかに人間が無力であるかを感じさせられます。

梅雨明け宣言も、出されていない7月上旬にこの記事を編集しておりますが、市議会だよりが皆様のお手元に届く頃は、8月の中旬で残暑もきびしい中ではないかと察しております。

これからは、台風の発生、上陸も予想されます。市からの災害情報発信など活用されて、避難対策等もご検討下さい。



天草市議会広報広聴委員会

- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|------|-------|-------|-------|
| 益田 政昭 | 蓮池 良正 | 宮下幸一郎 | 中尾 友二 | 濱洲 大心 | 委員長 | 柴田 誠 | 副委員長 | 平山 泰司 | 松江 雅輝 | 濱洲 大心 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|------|-------|-------|-------|